

2024年 12 月

からし種

カトリック片瀬教会



クリスマスに向かって

ブランチフィールド神父

11月27日、青空。窓から見て紅葉になっている桜の木はきれい。その向こうに、川の水は太陽の光を反射しています。

11月24日は、王であるキリストの祝いであって、教会の暦の上で最後の日曜日、12月1日は待降節です。クリスマスと新年を迎えるための1ヵ月。

待降節の精神は、きれいな心をもって来られる方を迎えるために合わない気持ち、欲望、恨みなどを心から捨てて、みなが兄弟姉妹で、愛に結ばれている共同体となるように。クリスマス当日になって、心を込めてグロリアを歌いましょう。待降節の間はその精神に合わせて、ミサの祭服の色は紫に変わりますし、グロリアを歌いません。

12月8日に、植栗神父様の指導の下に黙想会の予定です。クリスマスに向かって、より熱心に祈りますように、また、反省の機会となるように。

この時みなさんにアピールしたい。クリスマスにあたって神様の家族として、みんなで集まりましょう。名簿上に載っているみなさん、たまたま「お休み中」のみなさんも兄弟姉妹、みな神様に愛されていますから。

では、クリスマスおめでとうございます。新年の上に神様の豊かな恵みがありますように。



2024 年 12 月度 教会委員会報告

開催日時：2024 年 11 月 17 日(日) 11 時 40 分～12 時 50 分

出席者：ブランチ神父、委員長、副委員長、財務、会計監査、総務、典礼、宣教司牧、福祉、教会学校、中高大青会、一粒会、市内キリスト教連絡会、
シャトル聖パウロ修道女会

□ブランチ神父のお話し

新しい委員会を作りたいのでよく考え、よく心を合わせ、よい結果がでるようにして下さい。これからの2年を指導する上で祈りをもって進めていくことができますように。クリスマスの準備に一人でも多くの人に来てほしいです。来ることによって知り合うことができます。今でもお互いあまり知らない様です。名札をつけることも再度きちんとしてください。

□全体の報告および連絡事項

1. バザー収益は、194,152 円で計画通り全額能登半島復興支援(カリタスジャパン)へ送る。今回の反省として、食べ物が多すぎた。各店舗が独自に用意した結果だが、次回から事前に各店舗の出店内容を調整する必要がある。また、ポスター等の広告をもっと早く作成する。
2. 聖堂天井照明パネルの汚れはハクビシンの足跡と判明。調査の結果、聖堂屋根天井に大きな穴がありそこから侵入したと考えられる。11 月 22 日にセンサーカメラを設置し出入りを確認、11 月 27 日に穴を塞ぐ作業を行う。
3. 待降節、降誕節の行事予定
 - 1) 11 月 24 日(日) ミサ後 大掃除と祭壇の移動、プレセピオを3階より降ろす。
 - 2) 11 月 30 日(土) 13:30～ プレセピオ、クリスマスツリー飾りつけ
 - 3) 12 月 8 日(日) 8 時、10 時ミサ後黙想会(植栗神父指導)
 - 4) 12 月 9 日(月) 無原罪の聖マリア ミサ 10 時
 - 5) 12 月 24 日(火) 夜半ミサ 19 時(1 回のみ)
ミサ後、カフェつみびとによるカフェ
 - 6) 12 月 25 日(水) 主の降誕ミサ 10 時 ミサ後のパーティ(片瀬山他コミュニティ担当)
 - 7) 1 月 1 日(水) 神の母聖マリアのミサ 11 時 ミサ後お祝い
 - 8) クリスマスのポスターを作る予定

4. 第5地区人事

11 月 1 日付で、中和田教会 日野神父様病気療養のため、田丸神父様(戸塚・原宿)が小教区管理者(田丸神父様は、3 教会兼務の為、これまで通り中和田教会の主日ミサへの協力要請あり)

□各部会からの報告

1. 福祉部

- ①11月22日(金)13:00～ ステラマリスのための毛糸の帽子を作るので参加してほしい。
- ②12月13日(金)13:00～ ステラマリスのプレゼントの袋詰めをするので協力をお願いする。

2. 教会学校・中高大青会

- ①11月30日にクリスマスの飾りつけを行う
- ②12月7日ふじさわ市民クリスマスのプレキャロリングに参加する。
- ③12月24日14:00頃からクリスマス会を行う予定。

3. 一粒会

11月30日(日)大船教会で、第5地区一粒会委員会がある。

4. 市内キリスト教連絡会

- 1) プレキャロリング 12/7 14:00 から藤沢地下広場にて実施。
※前回と同じ、さいか屋の地下広場
- 2) 市民クリスマス 12/14 14:00 からサンパール広場にて、キャロリング。
15:00 から藤沢教会にて市民クリスマス
→市民クリスマス後のお茶やお菓子を提供していただける方を募集したところ、Fさんが協力してくれることになった。
上記、市民クリスマスのポスターの掲示及びチラシの設置する。

3) 来年1月18日(土) キリスト者一致合同祈祷会 場所：辻堂 湘南キリスト教会

6. シャルトル聖パウロ修道会からの案内

復生記念館では神山復生病院創立135年ならびに岩下壮一神父生誕135年を記念して、岩下壮一神父特別展を開催しております。

神山復生病院に残された、写真や書籍などの資料から、岩下壮一神父の生涯と神山復生病院や日本のカトリックに果たした役割を紹介します。

【開催期間】令和6年5月16日～令和7年3月31日 【入場料】無料

7. その他

相澤委員より、オルガンの音が出なくなったため修理をした際、メーカーからの助言で買い替えも検討したが、高額なため現在のオルガンを継続して使用することにした。との提案あり、了承された。

についてはオルガンの位置は聖堂前方が良いという意見あり、子ども席等に影響しないように設置できるか検討することにした。

□検討・討議事項

1. 次期教会委員改選については、信徒の推薦用紙を本日㍻切、教会委員会後改選委員で集計する。現委員にはメールにて結果を連絡する。
2. 防犯に関し、人感ライト、防犯カメラの設置を検討する。

次回委員会開催 12月15日

教会委員改選について

今回は、信徒の方々に改選される教会委員を推薦してもらう方法を取り、11月17日(日)に締め切りました。即日、改選委員により集計を行い、各現委員に報告しました。12月度教会委員会にて、司祭、現委員を中心に推薦された方と話し合いをもったり、改選委員を含めた話し合い等の各部会に応じたやり方で次期委員を決めていきます。12月末までには決めて頂きたいと現委員にお願いしています。

典礼研修会「主をたたえよう」に参加して

池尾昇治

11月23日(土)10時～12時過ぎまで、平塚教会において第6地区典礼研修会

「主をたたえよう ～典礼への参加を促す聖歌の役割～」に参加しました。

出席者は横浜教区全体から250名程。講師は、今年の横浜教区典礼研修会で講師をして頂いた宮越俊光氏。内容は、まず「歌うこと」について。聖書の中にはいたるところに歌って神を賛美する記述がみられるというお話があり、新約の中にも「一同は賛美の歌をうたってから、オリーブ山へ出かけた。」(マタイ26・30、マルコ14・26)など、イエス様も歌を歌っていたことがうかがい知れます。賛美の源はどこにあるのか？ということでは、「歌は愛から生じる」、「歌うことは愛している人のもの」(アウグスティヌ

ス『説教』)や古代の格言で「よく歌う人は倍祈る」ということが紹介されました。

第2バチカン公会議の典礼改革の柱の一つとして「会衆による典礼への行動的参加を奨励」、「典礼は、共同体として行う教会の祭儀であること」ということで、『典礼憲章』における教会音楽の位置づけが「…ことばと結びついた聖歌が、荘厳な典礼の必要ないし不可欠の部分となっている…」と表されていることが紹介されました。ミサにおける聖歌に関する留意点は、主日と守るべき祝日の祭儀で奉仕者と会衆の歌がなくならないようにすること。歌う部分を選ぶ場合は重要性の大きいものからにすることということでした。

歌による会衆の参加では、答唱詩編が例に挙げられ、これはことばの典礼に欠かすことのできない要素であり、詩編によって第1朗読の黙想を助ける⇒詩編を聴いて味わうこと、また詩編唱者は、歌い方等お互い意見交換して質を高めていくことを推奨されました。

研修会後半は事前に出された疑問、質問に答える形で進められましたが、ポイントとして挙げると、1. ミサにもっと新しい歌を入れていいのではないかと。特に子どもや若い人が親しめるものがあっていい。2. カトリック聖歌集は、丁度第2バチカン公会議と同時期に編纂されたので、新しい教義に合わせることができなかった。言葉も昔の形式であり、内容も今の教義に合わないことがある。また差別的な表現もあるので使い方には十分注意するように。3. ラテン語の聖歌はそれ自体は教会の宝であり財産であるが、意味を知ることが困難である。現代は色々な技術があり、例えば翻訳したものをスクリーンに映すとかプリントで配るといった工夫がある。といったことが挙げられました。

余談ですが、研修会には、他教会の聖歌隊のメンバーがいて旧交を温めることができ、また鵜沼の聖マルコ教会の高田牧師が来ていたり、今サバティカル中の宮内神父に会うことができました。宮越氏は話しが上手くととてもわかりやすい内容でしたし、色々な方の会うことができとても楽しい研修会でした。



晴れやかに 七五三

11月10日の主日のミサの中で、3人の子どもたちが七五三の祝福を受けました。

小さき花のテレジア	M.R. (7歳)
イザヤ	M.R. (5歳)
マリア フランシスカ	T.S. (3歳)

神父様より祝福に先駆けて「命はあなたの恵み。子どもたちが、幸せと平和、喜びの内に元気に育っていることに感謝して祈りましょう。」との言葉がかけられ、3人の子どもたちの上に、豊かな祝福が注がれました。

その後神父様から「父と子と聖霊の祝福の内に」と、おメダイを掛けて頂きました。7歳の里央菜ちゃんのふっくらと結った日本髪を崩さぬよう、神父様が気を使っておられた微笑ましい一幕もありました。

七五三のお祝い

フランシスカ M.M/

この度は七五三のお祝いをしていただきまして、ありがとうございました。

主人とは2013年のワールドユースデーRio de Janeiro大会で出会い、2015年の結婚後、4年の間に3人の子どもに恵まれましたが、子どもたちは喘息・アトピーなどがあり、夜間のケアが必要でした。

私は実家の工務店で働いておりますが、一昨年、父母が同時に体調を崩し、父母の介助をしながら、子育てと仕事をしなければならず、気がついたら女性ホルモンがなくなって、早期更年期になっておりました。身体だけは丈夫である事を自負しておりましたが、疲れ果てておりました。この事から自分を労る事は大切であると痛感致しました。

今回お祝いをしていただきましたが、お子様が闘病中であつたり、亡くされていたり、
悲しみを抱えて生きていらっしゃる方もいらっしゃると思います。子どもたちには、生
きる事は当たり前ではなくお恵みである事、お菓子を食べて嬉しい時も、悲しみの中に
いらっしゃる方の事を考え、その方のために何ができるのかを考えてほしいと思います。

神父様を始め子どもたちを愛して下さる教会学校の宮國先生・前島先生・シスターの

皆様・教会の皆様
に心より御礼申し上げ
ます。



金曜日講座に素敵なお客様！

11月15日の金曜日ミサの後、「ルカによる福音書を読む会」の講座に、中国武漢よりコロンバン会のダン神父様が出席してくださいました。ダン神父様は、黙想会の為に日本に短い期間滞在され、昔お世話になったブランチ神父様を訪ねて片瀬教会においでくださいました。講座の中では、中国での宣教の様子などを日本語で話され、私達の質問に絶えず真摯にお答えくださいました。

神父様の穏やかな笑顔がとても印象的で、みんなに中国からのクリスマスカードをプレゼントして下さい、「武漢に是非いらして下さい」とのお言葉を頂きました。



花壇に植え付け

～ガーデニングサークル～



11月17日のミサ後、ガーデニングサークルが花苗の植え付け作業をおこないました。パンジーやクリスマスに向けてミニシクラメンの苗を購入、予めの草取り、土作りを経て、メンバーが持ち寄った球根等もあり、50株以上を植え付けました。この日は秋日より和でス

ムーズに作業が進みました。これから寒い冬を乗り越え、春には華やかな花壇を演出することでしょう！マリア様の像にはしなやかなオリヅルランをはじめ鉢が新しく飾られ、マリア像がいっそう輝いて見えます。



2024 年 12 月

☆教皇の意向：希望の巡礼者

「希望の巡礼者」聖年が、私たちの信仰を強め、復活のキリストを生活のただ中で見出す助けとなり、私たちキリスト者を希望に満ちた巡礼者に変える力となりますように。

☆日本の教会の意向：シノドス

私たちの共同体の中から、神の呼びかけに応じて司祭を目指す新たな召命が発掘されますように。

(祈りのしおり「きょうをささげる」より) ☆

曜日		典礼	ミサ時間	行事・活動予定
12/1	日	待降節第1主日（0年）	8：00 10:00	
2	月			
3	火			マルコによる福音書を読む会 10：00
4	水			聖書と典礼を読む会 10:00
5	木			まりあ食堂
6	金		9:30	ミサ後、ルカによる福音書を読む会
7	土	聖アンブロジオ司教教会博士		
8	日	待降節第2主日	8：00 10:00	各ミサ後、黙想会
9	月	⊕無原罪の聖マリア	10:00	
10	火			マルコによる福音書を読む会 10：00
11	水			聖書と典礼を読む会 10:00
12	木			
13	金	聖ルチアおとめ殉教者	9:30	ミサ後、ルカによる福音書を読む会
14	土	聖ヨハネ(十字架の)司教教会博士		
15	日	待降節第3主日	8：00 10:00	教会委員会、福祉バザー
16	月			
17	火			マルコによる福音書を読む会 10：00
18	水			聖書と典礼を読む会 10:00
19	木			
20	金		9:30	ミサ後、ルカによる福音書を読む会
21	土			
22	日	待降節第4主日	8：00 10:00	
23	月			
24	火		19:00	ミサ後カフェ
25	水	⊕主の降誕	10:00	ミサ後お祝いパーティ
26	木	聖ステファノ殉教者		
27	金	聖ヨハネ使徒福音記者	9:30	ミサ後、ルカによる福音書を読む会
28	土	幼子殉教者		
29	日	聖家族	8：00 10:00	
30	月			
31	火			
1/1	水	⊕神の母聖マリア	11:00	ミサ後お祝いパーティ

☆待降節、降誕節の活動

- ・ 11 月 30 日(土) 13 : 30～ プレセピオ、クリスマスツリー、聖家族画等の飾りつけを行いました。
- ・ 12 月 8 日(日) 8 時、10 時それぞれのミサ後に植栗神父様指導の待降節黙想会を行います。
- ・ 12 月 9 日(月) 「無原罪の聖マリア」の祝日 10 時からミサを行います。
- ・ 12 月 24 日(火) 主の降誕夜半ミサ 19 時(1 回のみ)です。
- ・ 12 月 25 日(水) 主の降誕ミサ 10 時 ミサ後お祝いパーティを行います。
- ・ 1 月 1 日(水) 「神の母聖マリア」の祝日 11 時からミサ、ミサ後、新年を兼ねたお祝いをします。

～お詫びと訂正～

からし種 11 月号に 12 月の教皇の意向、日本の教会の意向を掲載してしまいました。正しくは、

☆教皇の意向：子を失った親

息子や娘の死を悼むすべての親が、地域社会に支えられ、聖霊の慰めによって心の安らぎを受けることが出来ますように。

☆日本の教会の意向：日韓司教交流会

日本と韓国の司教が、互いの交流を通して信頼を深め、隣国の教会共同体として支え合っていくことができますように。

◆お知らせ◆

● 市内キリスト教連絡会より、プレキャロリングと市民クリスマス開催の連絡です。プレキャロリングは 12 月 7 日(土)午後 2 時から藤沢地下広場(さいか屋の地下広場)にて、市民クリスマスは 12 月 14 日(土)午後 2 時からキャロリングをサンパール広場にて、また午後 3 時からカトリック藤沢教会にて開催いたします。みなさまのご参加をお待ちしております。

● 売店より：来年のカレンダーと手帳の申込表を聖堂入口の壁に貼りましたので、ご希望の方はお名前をご記入ください。締切りは、12 月 8 日です。

2024 年 12 月号

発行 カトリック片瀬教会

〒251-0035

藤沢市片瀬海岸2-2-35

TEL/FAX 0466-22-4646

<https://www.catholicatasechurch.com>